



桑都の杜
Instagram



八王子駅南口集いの拠点(桑都の杜)



八王子市には、同市と連携する大学や高等専門学校が計25校あり、学生数は約10万人を抱える日本有数の学園都市だ。今回の視察には、とくに地域課題の解決に関心を持つ大学生が参加し、意見交換会では「桑都の杜の新たな可能性」

八王子市は2026年10月、八王子駅南口に「桑都の杜」を開設する。120年以上続いた、5万㎡以上の広大な敷地面積を有する医療刑務所の跡地に公園やライブラリ、ミュージアム、交流スペースが一体となるこの複合施設は、応募総数886点の中から「桑都の杜」と命名された。「市民の新たなサードプレイスになること」を目指し、学びや交流とともに、

広域避難場所として約7000人が一時避難でき、災害時から3日間程度は約1000人が滞在可能な一時滞在施設となる。

市担当者は、「学生には、卒業後も八王子という街を活用していただきたいです。駅周辺で気軽に集える場所として、若い世代にぜひ桑都の杜も利用していただき、八王子の街を盛り上げたいですね」と意欲を高めた。

「施設の完成前の段階で見学することで、街づくりの過程の一部を垣間見ることができました。地元の大学とのコラボレーションや、広大な敷地を生かしたピクニックなども開催できるのではないかと感じました」(大学生)

について語り合った。

新スポット 「桑都の杜」の可能性

そうと もり

八王子市

多摩地域の魅力

広大な自然、良質な住環境、特色のある産業——。東京都の面積の約半分を占め、3分の1相当の人口を擁し、30市町村からなる多摩地域にはさまざまな魅力がある。最終回はその中でも、武蔵野市、福生市、八王子市、小金井市の先進的・特徴的な事業と、それを実際に大学生が視察した様子を紹介する。
制作/東洋経済企画広告制作チーム ※福生市は、雨天により大学生の視察は中止

誰もが遊べる公園へ、 「play here」に込める思い

小金井市

小金井市では「障害のあるなしにかかわらず、誰もが遊べる公園にしたい」という思いの下、小金井みんなの公園プロジェクト「play here」を進めている。栗山公園などで開催されるイベントも、誰もが公園で遊べるようにみんなのアイデアを試す場として、日常につながる役割が大きい。

視察当日は障害のある子どもたちも運営を手伝い、ごちゃ混ぜになっただけで遊んだり、たき火を囲んで思い思いに過ごしたりした。今回視察した

大学生は、実際に公園を訪れ、新たな考えが生まれたようだ。「さまざまな課題がある中で、その解決のために自分ができることは何かを考えさせられました。今回参加し、困ったことがあっても、人とつながっていれば解決できることはたくさんあると感じました」

「play here」
Instagram



小金井みんなの公園プロジェクト
「play here」公式HP



モダニズム建築や文化 住宅で、魅力を再発見

武蔵野市



武蔵野市役所 武蔵野ふるさと歴史館について

視察した大学生からは「武蔵野は吉祥寺駅周辺のにぎやかなイメージが強かった。一方で訪問した場所は緑も多く、落ち着いた雰囲気があり過ごしやすい。自分にとって新しい武蔵野を知ることができた」という声が上がった。また、

文化財の存在や、この場所ですんなりすることができるのかといったことをSNSで発信することで、歴史ある武蔵野の魅力の再発見につながるのではないかと意見もあった。

市担当者は次のように話す。「多くの文化財が武蔵野市にあることがわかってきています。例えば街巡りなど、それぞれの文化財を幅広い世代につなげられる取り組みを広げたいですね。両施設ともに市民の皆さんに利用していただき、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいと思います」。

の魅力 第3回

を大学生が体感

東京都(多摩の魅力発信プロジェクト)

東京都



自然と触れ合い、 豊かな人間性を育む

福生市



「福生水辺の楽校」の特色は、拠点施設「川の志民館」を運営し、今年4月からは月に1度、生き物の知識や理解を深めることができる「ふっさミニ博物館」を開館していることだ。施設では動物の剥製見学や解説を聞くことができ、子どもから大人まで幅広く生き物への理解を深められる。

「近年は自然環境と触れ合う機会が減少し、子どもたちの自然離れも進んでいます。けれども豊かな人間性を育み、生きる力を養うには、自然環境との触れ合いが大切です。その点、例えば「多摩川で遊ぼう!」には、これまで多摩川で遊んだ経験のない子どもも含め、毎回多くの親子にご参加いただいています。身近に安全な自然体験の場を提供し、多摩川にいる生き物と触れ合うことで、自然に親しむ子どもを増やし環境への関心を高めるきっかけになればと思います」(市担当者)



福生市役所 「福生水辺の楽校・多摩川で遊ぼう!」活動報告